



紅葉ライトアップ



翠楽苑 桜まつり

毎年4月中旬開催

十五夜月見会

(じゅうごやつきみかい)

9月下旬に行われる十五夜月見会。竹灯籠が燈され、散策と抹茶をお楽しみいただけます。



呈茶
(ていちゃ)

松楽亭では、ゆっくり庭園

を眺めながら抹茶とともに月毎に変わる生菓子(限定)をお楽しみいただけます。



お食事

ご昼食・結納・七五三等お祝い事も承ります。(人数要相談)

■入園料

	大人	中・高校生
入園券	350円	170円
回数券(11回分)	3,500円	1,700円
施設利用者券	110円	50円
団体券(20名以上)	300円	150円

■呈茶(抹茶と生菓子)

	大人	中・高校生
呈茶券	600円	600円
入園料と呈茶のセット料金	850円	700円
呈茶セットの回数券(11回分)	8,500円	7,000円

■施設使用料

施設名	区分	使用時間帯による料金					
		9時~12時	13時~16時	17時~21時	9時~16時	13時~21時	9時~21時
松楽亭	常盤の間(8畳)	4,830円	4,830円	6,440円	9,680円	10,890円	15,730円
	錦の間(8畳)	4,830円	4,830円	6,440円	9,680円	10,890円	15,730円
	松風の間(4,5畳)	2,400円	2,400円	3,200円	4,840円	5,320円	7,740円
秋水庵(茶室)		7,260円	7,260円	9,680円	14,520円	15,960円	23,220円
野点広場		2,400円	2,400円	—	4,840円	—	—

●ご利用できる催物/茶道・香道・句会・歌会など

※冷暖房を使用する場合の額は、当該使用料の額に各100分の120を乗じた金額になります。
※使用時間を超える場合は、使用時間帯による料金が発生いたします。



STAMP

ご来園記念に
翠楽苑スタンプをどうぞ



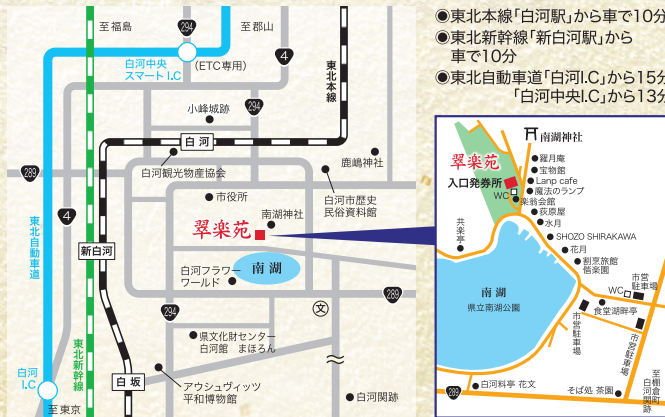
白河関跡



南湖公園



小峰城跡



- 東北本線「白河駅」から車で10分
- 東北新幹線「新白河駅」から車で10分
- 東北自動車道「白河I.C.」から15分
「白河中央I.C.」から13分

休園日

- ◎12月~2月/第2水曜日(祝日の場合は翌日)
- ◎3月、7月/第2水曜日、木曜日(祝日の場合は翌日)
- ◎年末(12月28日から31日) ◎年始(1月1日から3日)

開園時間

- ◎午前9時から午後5時(発券は終了時間の30分前まで)
- ※但し冬期間(12月~3月)は午後4時30分まで

入園無料の日

- ◎5月5日(こどもの日)は高校生以下の方
- ◎9月第3月曜日(敬老の日)は65歳以上の方

お申込み・お問い合わせ 翠楽苑

〒961-0815 福島県白河市五郎窪山45-1
TEL:0248-23-6888 FAX:0248-23-6788
http://shirakawa315.com/suirakuen



南湖公園・池泉回遊式庭園

翠楽苑



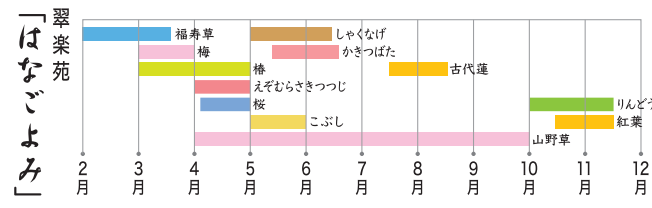


翠楽苑 (すいらくえん)

士民共楽の地として開放された公園である「南湖」の名は、城の南の湖の意味ですが、さらに唐の詩人、李太白が洞庭湖に遊んでうたった「南湖秋水夜無煙」の詩句の投影があったものと思われます。

「南湖公園」は、1801年白河藩主 松平定信によって築造された史跡名勝で、市の木となっているアカマツをはじめ、楓、桜などがあり春夏秋冬さまざまな景観が楽しめる、緑豊かな市民の憩いの場となっています。

「翠楽苑」の名称は「南湖」の緑と、湖と水に通じる「翠」と定信の精神を受け継ぎ、日本の伝統文化の伝承と活動の拠点となるべき施設であることから「楽」の一字を名称に入れ「翠楽苑」と名付けられました。



秋水庵 (しゅうすいあん)

定信は、茶の道に深く、「茶道訓」など茶道観を著したものもあります。定信の茶道観も遠州流と共通するところが多いことから、茶室の建設も、四畳台目高台寺遠州好茶室を模して建設しており、定信ゆかりの茶室となっています。この茶室は南湖の命名にも通じる李太白の詩から「秋水庵」と名付けられました。



松楽亭 (しょうらくてい)

松林に囲まれて佇む様子と、定信にちなんで松楽亭と名付けられました。

書院造りのこの建物は、茶道や香道、句会をはじめ、様々な伝統文化活動を行うことができる施設になっています。

また、松楽亭の広間や小間には、「南湖」の17景を四季に折り込んで、それぞれ千代の間(春)、松風の間(夏)、錦の間(秋)、常盤の間(冬)と名付けられました。



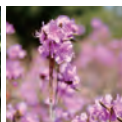
福寿草



梅



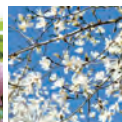
菖菘



えぞむらさきつつじ



菊桜



こぶし



しゃくなげ



かきつばた



古代蓮



りんどう



紅葉